

ウインカーポジションライトユニット(TWPOS-01) 取り付け説明書

パーソナルCARパーツ

この度はウインカーポジションライトユニットをご購入いただき誠にありがとうございます。
本装置を装着することで、装着車両のウインカーランプをポジションランプとして活用することが可能となります。
動作仕様は以下のとおりとなります。

1. ライトスイッチをポジションもしくはヘッドライト点灯に切り替えることで、ウインカーランプをポジションランプとして通常よりも減光させた状態で点灯させます。減光は0~100%の間で調整できます。
2. 左右どちらかのウインカー指示がオンされたら、指示方向ウインカーの減光点灯を消灯し、通常とおり点滅させます。

※本装置は12V車専用です。 **12V車両以外には取付けできません。**

※本装置に接続できるウインカーランプは **左右 各21W** までです。 それ以上のランプを接続すると発煙・発火の恐れがありますので絶対に接続しない様お願い致します。

※減光時輝度設定を明るくすぎると、ライトレンズの熱変形、本体過熱となる可能性がありますので、考慮した設定をお願いします。

※純正ポジションランプを付けたままの場合にはポジションランプとウインカーランプの色が異なるため、車検に対応致しません。

※展示以外は純正状態で使用して下さい。その他、法律を遵守してご使用ください。

免責事項

装着の着手を以って、ご了解いただいたものとさせていただきます。

1. 本装置の装着は自己責任のもとで実施願います。
2. 本装置装着による結果、または装着過程において、どのような事態に陥っても弊社に責は無いものとします。

取り付け手順

※取り付けにはテスターまたは検電ペンが必要です。

1. フロントのスマールランプ と 左右ウインカーランプ の位置を確認します。
2. テスターにて スマールランプ と 左右ウインカーランプ の **+12V側配線** を確認します。
※ランプが点灯している時に+12Vが流れている配線です。
3. スマールランプ、左右ウインカーへ本装置の各配線を結線しますが、配線の引き回しを想定して本体の設置場所を決めます。
※本装置の設置場所は出来るだけ、エンジン・ラジエータ等の**発熱部から遠ざけた場所**に設置をお願いします。
※本装置は防滴処理を施していますが、雨水が掛からない場所に**配線引き出し側が下に向くように設置**してください。
4. 本装置の **黒** 配線をボディー金属部分に接続します。 ※必ずボディーの塗装がされていない金属部に接続してください。
5. スマールランプの **+12V側配線** に、配線説明図を基に 本装置の **赤** 配線を 接続します。
※クリアランスランプの配線は切断しません。
※接続箇所は可能な限り防滴処理を施してください。
6. 左右ウインカーの **+12V側配線** を**切断** し、本装置の **白・青** 配線を **ランプ側** に接続します。(配線図参照)
※接続箇所は可能な限り防滴処理を施してください。
7. 先ほど切断した左右ウインカーの **+12V側配線** に、本装置の **黄・緑** 配線を **電源供給側** に接続します。(配線図参照)
※接続箇所は可能な限り防滴処理を施してください。
8. 左右のウインカーを点灯させてみて、従来通り ウインカーが点滅することを確認してください。 確認後ウインカーオフします。
※点灯しない場合、結線部の接触不良・結線場所違いが考えられますので、ご確認ください。
9. 次にウインカー減光点灯時の点灯輝度を設定します。
 - 1). 本体の **ON/OFFスイッチ** をOFF位置にします。
 - 2). 車両のスマールスイッチをONし、5秒以上待ちます。
 - 3). 本体の **ON/OFFスイッチ** を、ON/OFF/ON/OFF/ON/OFF/ON/OFF/ON と連続操作します。
 - 4). 数秒後にウインカーランプが100%点灯から約30秒くらいかけて消灯まで徐々に減光を始めます。
 - 5). 設定したい明るさになったら、ON/OFFスイッチを OFF位置 にします。
 - 6). スマールスイッチを OFF します。
 - 7). 以上で設定が記憶されました。スイッチをON位置に戻してください。
10. スマールスイッチをオンさせて、左右ウインカーランプが設定した輝度で減光点灯することを確認します。
11. ウインカーランプ減光点灯時に、左右ウインカーをオンさせたとき、指示方向ウインカーランプが消灯し、従来通りウインカーが点滅することを確認してください。 ウインカーをオフした後、指示方向ウインカーが減光点灯に戻ることを確認してください。
12. 装置本体を両面テープで車体の適切な場所に固定設置します。
※本装置の設置場所は出来るだけ、エンジン・ラジエータ等の**発熱部から遠ざけた場所**に設置をお願いします。
※本装置は防水仕様ではありませんので、雨水が掛からない場所に**設置**してください。
※装置本体の冷却が妨げられるため、**ビニール等での覆いはしないように**お願いします。
13. 各配線を、走行時に異常がない様 考慮して車体に固定します。

以上で終了です。 お疲れ様でした。

